



# 学校だより

(夏休み号) 令和5年7月21日発行

<http://shibiraki-e.saitama-city.ed.jp/>

## 【学校の教育目標】

- ◎ 夢(ゆめ)にむかって ともに学びあう学校
  - ・すすんで勉強する子
  - ・自分からあいさつのできる子
  - ・仲よくたすけあう子
  - ・じょうぶな子

## よい夏休みにするために

～ 家庭での過ごし方について ～

校長 白石 徳一郎

暑中お見舞い申し上げます。

保護者の皆様、地域の皆様には、いつも本校の教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。特に防犯ボランティアの皆様には、暑い日も毎日、子どもたちの登下校を見守りいただきまして、ありがとうございました。お陰様で大きな事件、事故にも遭わずに1学期を終えることができました。長い夏休みに入りますので、皆様、どうぞご自愛いただき、熱中症等に気を付けてお過ごしください。

さて、夏休みになると家で過ごす時間が多くなります。早寝早起きなどの生活のリズムを大切にして、スマホやゲームをやり過ぎないように、ご家庭でお子様と一緒にルールを決めて過ごしていただけるといいと思います。4月28日(金)に5年生児童を対象としたスマホ・ケータイ安全教室がありました。スマホ・ケータイ安全教室は、毎年、5年生を対象として実施しております。KDDIの講師の方をお招きし、短いアニメを見て、アニメについて児童が話し合い、講師の方が解説してくださいました。一つのアニメは、あるお子さんがオンラインゲームに夢中になり、ゲームの時間が長くなり、ゲームに負けたくないという思いから課金もして、親御さんにスマホを取り上げられたという話でした。どの家庭にも起こりうるような内容でしたが、子どもたちは話し合いを通して、その問題点にしっかり気が付いていました。講師からは、例として「勉強を1時間したら、スマホも1時間」という話をしていたり、海外ではゲーム依存で亡くなった方もいること、WHOでは「ゲーム障害」という病気として認められていることなどについて教えてもらったりしました。また、別のアニメは、ネット上で、話題の合う友達ができたら、その友達はなりすましをしていた人でした。その人が自分の写真として女の子の写真を送ってきて、あなたの写真も送ってほしいというので、GPSの位置情報の付いた写真を送信してしまいました。すると、お父さんの車で近くの公園まで来るというので待っていると、お父さん(実はなりすましの人)だけが来て、女の子は家で待っているから車に乗ってと言われ、危うく誘拐されそうになる話でした。スマホを持ち始めた子どもには、ぜひ、見てほしい内容でしたが、親御さんにも見ていただいて、ご家庭でも話題にし、役立てていただけるとよかったですと思いました。ご家庭でも依存症等の危険性についてお話していただき、できるだけスマホやゲーム以外の楽しみを見つけるようお声がけいただけたらと思います。本校では学校保健委員会を開催し、子どもの健康について学校と家庭が共に学ぶ機会を設けております。スマホやネットの安全な利用についての講座はどのご家庭にもきっと役立つと思われますので、PTA役員の方と検討し今年度の学校保健委員会として実施することにしました。日時が決まりましたらご案内いたしますので、ぜひ、多くの方にご参加いただき子育てに役立てていただけたらと思います。



終業式に「家族にここに大作戦」というお話をしました。1年生の生活科にお手伝いの学習があります。小学校学習指導要領解説生活編に位置付いている学習内容で、「家族がここにこすること」として、主に4つの取組を期待しています。

- ①自分のことは自分でする。(身の回りの片付け、明日の準備等)
- ②家族の仕事の手伝い。(洗濯たたみ、食器はこび、そうじ、ゴミ捨て、生き物の世話等)
- ③家族への思いやり。(背中や腰などのマッサージ、弟や妹の世話等)
- ④家族とのだんらん。(家族と一緒にトランプなどをして楽しむこと等)

保護者の声かけとしては、①は「えらかったね」「きれいにできたね」「気持ちがよくなったね」など、本人のやる気や出来栄をほめるといいでしょう。②は「ありがとう」「助かるよ」と感謝の気持ちを伝えると子どもも嬉しいと思います。③は「気持ちいいよ」「上手だね」「ありがとう」「〇〇ちゃんは優しいね」など、保護者の気持ちを伝えるといいと思います。④は「すごい!」など、一緒に楽しむと子どもも喜ぶでしょう。

子どもと一緒に楽しむ遊びとしては、依存症予防の観点から、ゲーム機によるゲームより、トランプなどのカードゲーム、すごろく等のボードゲーム、こまなどの体を動かす遊び、もの作り等が望ましいようです。また、手伝いと小遣いを関連させているご家庭もあると思いますが、手伝いも助け合い・思いやりの一つと考えて、手伝いと小遣いは別がよいという考え方もあります。ご参考にしていただけたらと思います。

夏休みも規則正しい生活を送り、家族とのかかわりを大切にして、よい夏休みをお過ごしいただければと思います。2学期に元気な子どもたちと会えるのを楽しみにしています。

